

チルドからホット充填まで

丸東産業が新タイプのラミネフィルム

シール温度適性幅広く

丸東産業(株) (福岡県小郡市千瀬892-1、電話0942-73-3845)はこのほど、液体小袋などに適したラミネートフィルム「マルトップML-V」に新グレード「ML-V」タイプを追加し、全国販売を開始した。写真はML-Vタイプの原反ならびに製品サンプル。

新製品は、シリーズの中でもヒートシール温度適用範囲が最も広く、チルド充填5℃からホット充填85℃まで幅広い内容物温度適性を持つのが特長。温度設定調整も短時間ですむため包材ロス削減や生産スピードの向上、生産効率の向上が期待

待できるとしている。用途として、しょうゆ、わさび、練りかち、ケチャップ、マヨネーズ、ドレッシング、納豆のたれ、各種液体スープの「超高速充填」に適しているという。



マルトップMLフィルムシリーズは、高速充填に適したラミネートフィルムとして約10年前に発売して以来、ラーメンス

ープ、麺つゆ、しょうゆ、保冷剤、化粧水サンプルなどの包材として採用実績を重ねてきた。主な特長は①シール開始温度が低いので、短い

シール時間でも十分なシール強度が得られる②シール後から冷却までの間に内容物の圧力衝撃があってもシール後退が起きにくいホットタック性に優れている③パウダー不要な「クリスタルノン」グレードもラインナップ、パウダーによる印字

不良、包装内への混入、シールへの噛み込み防止が期待できる。また、内容量の適正化による「使い切り易さ」の推奨や、ハイバリアフィルムとの組み合わせによる賞味期限延長の実現、充填包装適性の向上と高強度化による輸送時

の破袋トラブル防止という観点からセーフフード(食品ロス削減)にも貢献するとしている。新グレードを含むマルトップMLフィルムシリーズに関する問い合わせは同社営業本部・お客様貢献部(電話0942-73-3626)。